

守山まるごと活性化 議事要旨

作成日：平成28年9月2日

作成者：村上

会議名： 第7回 D 安心して暮らせる公共交通を考えるプロジェクト推進会議

日時： 平成28年8月25日(木) 午後8時00分から9時15分まで

場所： 中洲会館 2階 大ホール

出席者： 津田、小林、川村、石原、田中、南平、奥野、上路、中西

出席者(行政)： 坪内課長、館長、会館主事

使用資料： 次第、「公共交通(バス等)に関するアンケート調査」報告書(案)、もーりカー
利用状況(3~7月)、「公共交通(バス等)に関するアンケート調査」まとめ(カラー版)
※前回までの資料(アンケート自由記述欄まとめ)

議題

- ・レインボータクシーの実績について(3月~7月分)
- ・アンケート結果まとめの報告
- ・コミュニティバスの乗車感想について(野洲 おのりやす)
- ・その他
- ・次回の会議について

会議要旨

内容

- レインボータクシーの実績について(3月~7月分)
 - ・Dプロメンバーで最近の乗車者はなし。
- アンケート結果まとめの報告
 - ・これまで、第2、3、5、6回会議を経てまとめた報告書(案)を確認した。
 - 《修正内容》
 - ・人口統計の841世帯と配付戸数733世帯の説明文を入れる。
(人口統計は世帯分離も1戸ずつカウントしているが、配付戸数は世帯分離していても自治会によって1戸とカウントしているため)
 - ・「4 まとめ(提案)」の①~③までの内容を提案する理由や詳細説明を入れる。
⇒各自で報告書(案)の内容を確認し、上記①~③の理由・説明や修正が必要な点を
9月16日(金)までに中洲会館まで報告する。
 - 《意見》
 - ・コミュニティバスは以前、Dプロの会議の中で行政から説明を受けたが、住民は状況を知らないためか、アンケート調査の中でも希望が多い。
 - ・「4 まとめ(提案)」の「③既存バス路線等を活用した広域バスの運行(野洲駅行き)」は、中洲らしい意見。
 - ・今後、中洲の交通の取り組みの何かが、市のモデルになると良い。
(ふれあい交通は他に例を見ない取り組みであり、市長からも継続の意向があったが、発展的解消をされた)
 - ・報告書の提出先はどうするか？

(裏面に続く)

決定事項

- ・各自で報告書(案)の内容を確認し、修正を9月16日(金)までに中洲会館まで報告する。

次回以降について

- 第8回会議：10月6日(木)20時~
- ・アンケート報告書の確認

会議要旨

内容

《地域振興・交通政策課より》

- ・出来上がった報告書は、地域交通協議会(年3~4回開催)に提出されると正式に受理できる。学区長もメンバーの一人であるので、学区長から提案していただくのはどうか。
- 協議会も一つの提出先ではあるが、市長宛てに学区長とリーダーが訪問し提出することは可能か。(市長は協議会のメンバーではないため)
- 調整する。
- ・今後、社会実験等を取組んでいくにしても、行政と地元の意見のすり合わせをしていきたい。

●コミュニティバスの乗車感想について

- ・メンバー1人乗車。
 - ・野洲のBIGから野洲図書館までの往復を乗車。
 - ・運賃は1回200円。但し、循環して乗車場所に戻ってくることはできない。
 - ・乗車時に目的地を伝える。
 - ・最初は1人のみであったが、若い人も乗車してきた。
 - ・集落内の隅々まで細い道を走ってくれる。
 - ・守山で実現できるなら、ハイエースサイズが限界。